

一橋大学との共同研究による特許技術を活用した 「TSR 推定取引構成比データ」の提供を開始

2026 年 9 月 24 日

株式会社東京商工リサーチ（以下「TSR」）は、国立大学法人一橋大学（以下「一橋大学」）との共同研究成果として、2023 年 5 月に特許を取得した「企業間取引量推定（構成比推定）」に関する技術を活用し、企業の販売先・仕入先ごとの取引構成比を推定する「推定取引構成比データ」の提供を開始します。

本データは、TSR が保有する企業情報および企業間の取引情報をもとに、対象企業の販売先・仕入先ごとの取引構成比を推定するものです。

取引構成比を可視化することで、取引先の倒産・取引停止、災害・操業停止等が対象企業の事業に与える影響度の把握や、調達・販売面におけるリスク管理など、さまざまな用途にご活用いただけます。

1. 商品概要

商品名	TSR推定取引構成比データ
提供内容	対象企業の販売先・仕入先ごとの推定取引構成比
提供形態	オフライン提供
提供条件	TSR企業相関ファイルおよび企業情報ファイルの購入が必要
算出頻度	月次

2. TSR 推定取引構成比データの特徴

① 販売先・仕入先ごとの取引構成比を推定

TSR 企業相関ファイルに収録される取引情報等をもとに、対象企業の販売先・仕入先ごとの取引構成比を推定します。取引関係の存在だけでなく、対象企業にとっての取引先の重要度を定量的に確認するための参考情報として活用できます。

② 一橋大学との共同研究成果である特許技術を活用

一橋大学との共同研究により取得した「企業間取引量推定（構成比推定）」に関する特許技術を活用しています。共同研究で得られた学術的知見と、TSR が長年にわたり蓄積してきた企業データを組み合わせ、研究成果の社会実装を図るものです。

③ TSR が保有する企業情報・取引情報を活用

TSR が保有する企業属性情報や仕入先・販売先などの企業間取引情報を活用して推定値を算出します。データは月次で作成し、当社保有情報をもとに算出した推定構成比として提供します。

3. 想定される活用シーン・期待される効果

＜主要取引先への依存度把握＞

対象企業の販売先・仕入先ごとの推定構成比を確認することで、特定企業への依存度や取引の集中状況を把握できます。主要取引先の倒産や取引停止等が対象企業の事業に与える影響度を検討し、取引先の分散や代替先の確保など、リスク軽減策を検討する際の参考情報として活用できます。

＜M&A・事業承継における活用＞

買収・事業承継候補企業の販売先・仕入先ごとの推定構成比から、主要取引先への依存状況や取引基盤の安定性を確認できます。特定取引先の離脱が事業に与える影響や、買収・承継後も継続すべき重要な取引関係を検討する際の参考情報として活用できます。

＜企業誘致・産業集積における活用＞

特定企業と取引関係にある企業について、推定取引構成比を確認することで、対象企業との取引上の結び付きが強い企業を把握できます。

自治体等における企業誘致候補の選定などの参考情報として活用できます。

■ 国立大学法人一橋大学（所在地：東京都国立市、学長：中野聡）について

一橋大学は、科学的知見・技術の社会実装に取り組み、「社会との共創」に向け、より一層の産学官連携活動を進めていきます。

■ 株式会社東京商工リサーチ（TSR）について

本社：東京都千代田区大手町 1－3－1 代表取締役社長 河原光雄

TSR は日本最古の信用調査会社として、国内最大級 1,055 万件超の企業データベースと全国に広がるネットワークによる信用調査業務に加え、世界最大の企業情報プロバイダーである

D&B(Dun & Bradstreet)の日本における唯一のパートナー企業として、全世界 6 億件以上の企業情報を提供しております。詳細は下記サイトをご参照ください。

<https://www.tsr-net.co.jp/>

(問い合わせ先)

株式会社東京商工リサーチ マーケティング部 弓削 (ゆげ)

TEL : 03-6910-3195 E-mail : marketing@tsr-net.co.jp